6月29日 (金)、佐渡トキ保護センターから長岡市トキ分散飼育センターへトキ4羽が いそう 移送され、地元大河津小学校4年生31人が『ようこそ!長岡市寺泊へ!』と書かれた手 作りの横断幕で出迎えました。

移送されたトキは、中が見えないように1羽ずつ木箱に入っており、子どもたちは、佐渡トキ保護センターの長谷川所長から、その木箱を受け取り飼育員とともに施設内へ慎重に運び込んでいました。





4羽のトキは、8月18日にオープンする観覧棟「トキみ〜て」で公開されます。佐渡以外で一般公開されるのは石川県能美市にある「いしかわ動物園」に次いで2例目です。

その後、長谷川所長から佐渡でのトキャサいなるとである。またいたではないのはないのはないであり組みなどの話を野生復帰に向けた取り組みなどの話を聞き、トキ保護を通じて自然環境を保全する大切さを学びました。

子どもたちから長谷川所長に対して 色々な質問があがり、トキへの興味深さ が感じられました。



大河津小学校4年生の子どもたちは、6月から総合学習の一環で「トキ」について学習しています。7月には佐渡を訪れ、子どもトキ解説員の活動をしている佐渡市立行谷小学校の子どもたちと交流します。

